

令和5年度シラバス (教科・科目：家庭・家庭基礎)

68 新潟県立高田南城高等学校

定時制 午前部	単位数 2	必修・選択 必修	学年 3, 4年次
------------	----------	-------------	--------------

教科書 『家庭基礎 グローバル&サステイナビリティ』 教育図書	学習書・他教材 なし
---------------------------------------	---------------

学習目標	
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。	

学習計画			
学習項目	学習内容	時間	評価方法
ホームプロジェクトと 学校家庭クラブ活動	家庭や学校の課題を考える。 ホームプロジェクトの課題を考え、計画を立て、実行する。	2	ワークシート 夏休み課題 冬休み課題
家族・地域・社会との共生 青年期の自立と家族	人の一生を生涯発達の視点でとらえ、各ライフステージの特徴と課題について理解する。	6	定期考査 授業取組
家族・地域・社会との共生 子どもの発達と保育	乳幼児の心身の発達と生活、親の役割と保育、子どもの育つ環境について理解する。	6	ワークシート 作品
家族・地域・社会との共生 高齢期の生活	高齢者の特徴と生活及び高齢社会の現状と課題について理解する。	6	
家族・地域・社会との共生 共生社会と福祉	生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解する。	4	
生活の自立 衣生活と自立	被服管理に必要な被服材料、被服構成などの基礎的・基本的な知識と技術を習得する。	12	
生活の自立 食生活と自立	健康で安全な食生活を営むために必要な栄養、食品、調理及び食品衛生などの基礎的・基本的な知識と技術を習得する。	16	定期考査 授業取組
生活の自立 住生活と自立	住居の機能、住居と地域社会とのかかわりになどに必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得する。	8	ワークシート 作品
生活の自立 消費生活と経済	消費生活の現状と課題や消費者の権利と責任について理解し、適切な意思決定に基づいて行動し、生涯を見通した生活における経済の管理や計画を考える。	6	
生活の自立 ライフスタイルと環境	生活と環境とのかかわりについて理解し、持続可能な社会を目指してライフスタイルを見直す。	4	

計70時間(50分授業)

評価規準と評価方法			
①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに興味や関心をもち、意欲的に取り組んでいる。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて考え、自分の意見をまとめ、発表することができる。	生活に必要な基礎的・基本的な技術を身につけている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて理解している。

授業の進め方、課題・提出物など
評価は定期考査、授業の取組状況、ワークシートや作品等の提出物で総合的に行います。

担当者からのメッセージ
必修科目となり、卒業までに履修しなければならない科目です。